

都市の利点を生かした酪農教育ファーム活動

(大阪府：大阪府立農芸高等学校)

取組項目

飼養管理	良質堆肥の生産	堆肥の広域流通	国産飼料生産・利用	有機畜産	その他(※)
			○		消費者理解の醸成

(※) 畜産GAP、農場HACCP、労働環境の改善、消費者理解の醸成 等該当するものを記入

<取組主体について>

- 所在地：大阪府堺市
- 代表者：校長 浦 展諭
- 飼養頭数：乳用牛・肉用牛 約20頭
- 募集人数：ハイテク農芸科40名、食品加工科80名、資源動物科80名
- HP等：(学校HP) <https://osaka-nougei.ed.jp/>
(資源動物科Facebook) <https://www.facebook.com/osaka.nougei.zoo.ONZ/>



小学校の酪農体験受け入れ

<取組について>

○ 概要

- 府内唯一の酪農教育ファーム認証牧場として、消費者の大阪酪農に対する理解向上と牛乳消費の拡大を目的に酪農体験や出張食育授業を実施。
- 近隣の飲食店から出る食品残さを農芸エコフィードを製造し(平成30年1月エコフィード認証取得済)、農芸エコフィードを給与した牛を農芸マザービーフとして加工・販売。
- 府内ワイナリーから出るワイン粕を飼料化し、府内養鶏農家に譲渡。

○ 成果

- 酪農体験参加者人数は64人(平成27年度)から165人(令和2年度)に増加。
- コロナ禍においてもオンラインで実施。
- 酪農教育ファームを通じた食育活動やエコフィード利用畜産物の販売等を通じて資源循環型畜産への理解醸成を図る。

